

1973～1974

杉原ガバナー公式訪問報告書



鹿児島西ロータリークラブ

1973.8.29

目 次

クラブ協議会プログラム	1
役員並びに委員名簿	2
会長報告	3
幹事報告	4
会計報告	6
クラブ奉仕報告	6
出席委員会報告	7
職業分類委員会報告	8
会員選考委員会報告	9
会員増強委員会報告	10
プログラム委員会報告	10
広報委員会報告	12
親睦活動委員会報告	13
ロータリー情報委員会報告	14
会報・雑誌委員会報告	14
S・A・A報告	15
職業奉仕委員会報告	16
社会奉仕委員会報告	17
青少年奉仕委員会報告	18
国際奉仕委員会報告	19
ロータリー財団委員会報告	20

附 表

昭和48年度予算書	21
会員名簿	25
充填・未充填職業分類一覧表(別冊)	

四 つ の テ ス ト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と 友情を 深めるか
4. みんなのために なるか どうか

ロ ー タ リ ー の 綱 領

ロータリーの綱領は有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成するにある。

1. 奉仕の一つの機会として、知り合いを拡めていくこと。
2. 職業上の高き道徳的基準；総ての有用な職業の価値あることの認識；そして社会に奉仕する好機としての各自の業務を各ロータリアンにより権威あらしめること。
3. 各ロータリアンは、その個人生活、職業生活、社会生活の別なく、常に之れに「奉仕の理想」を適用すること。
4. 「奉仕の理想」に結ばれた職業人の世界的親交によって国際間の理解と友情と平和とを促進すること。

1973～1974年度

国際ロータリー会長メッセージ

A TIME FOR ACTION

今こそ行動のとき

- クラブ会員としての質の向上をはかる。同僚会員が助け合い、その潜在力を十分に発揮して、より充実した豊かな人生を送るように真剣に努力する。
- 職業人としての向上をはかる。あなたの同業者に、なによりも完ぺきなサービスやよい製品の提供を最優先するよう説得するために最善の努力を注ぐ—正当な報いはおのずから伴うものとして。
- 社会人としての質の向上をはかる。孤独に悩む若者や老人の要望するものを見極めて、それを充たす。住むため、働くための環境をよりよくすることを、市やその他の当局とはかり、できればその実行に協力する。
- 国際人としての質の向上をはかる。あらゆる困難を排して、世界中のロータリアンと、ロータリー独特の交信によるつながりを維持する。そして援助を必要とする人々を慰問し救済する。

ウィリアム C(BILL) カーター

1973年度 国際ロータリー会長

クラブ協議会プログラム

1973 8 29

於 鶴鳴館

17:00~17:01	開 会 の 辞	副 会 長	新 福 栄	熊
17:01~17:04	国歌君が代・ロータリーソング(奉仕の理想) 斉唱			
17:04~17:10	歓迎の辞及びガバナー紹介	会 長	川 村	洋
17:10~17:15	ガバナー挨拶	ガバナー	杉 原	頼 三
17:15~17:25	会 員 自 己 紹 介			
17:25~	会 長 報 告	会 長	川 村	洋
	幹 事 報 告	幹 事	外 西	寿 彦
	会 計 報 告	会 計	山 本	友 博
	クラブサービス報告	会 務 担 当	新 福	栄 熊
	出 席 委 員 会 報 告	委 員 長	田 平	礼 章
	職業分類委員会報告	"	岩 田	太 一
	会員選考委員会報告	"	藤 安	辰 造
	会員増強委員会報告	"	池 田	広
	プログラム委員会報告	"	岩 男	秀 彦
	広報委員会報告	"	桜 美	義 明
	親睦活動委員会報告	"	平 田	武 雄
	ロータリー情報委員会報告	"	光 吉	正 昭
	会報・雑誌委員会報告	"	佐 伯	寿 郎
	S・A・A・報告	S・A・A	古 木	圭 介
	職業奉仕委員会報告	委 員 長	山 口	清 次
	社会奉仕委員会報告	"	中 村	俊 雄
	青少年奉仕委員会報告	"	川 田	恵 一
	国際奉仕委員会報告	"	徳 沢	紀 生
	ロータリー財団委員会報告	"	内 山	光 男
	講 評	ガバナー	杉 原	頼 三
19:00	閉 会 の 辞			
	懇 談 食 事			
	ロータリーソング(手に手つないで) 斉唱			

鹿兒島西ロータリークラブ役員・理事・委員会名簿

1973/7 ~ 1974/6

会 長 (理事)	川 村 洋				
副 会 長 (")	新 福 栄 熊 (クラブ奉仕)				
幹 事	外 西 寿 彦				
副 幹 事	小 山 幸 義				
理 事	山 口 清 次 (職業奉仕)				
〃	中 村 俊 雄 (社会奉仕)				
〃	川 田 恵 一 (青少年奉仕)				
〃	徳 沢 紀 生 (国際奉仕)				
〃	山 本 友 博 (会 計)				
S . A . A	古 木 圭 介				
副 S . A . A	木 治 屋 克 巳				
出 席	◎田平礼章	○下野 隆三	土橋 英夫	池田 稔	三角桂次郎
職 業 分 類	◎岩田太一	○安楽慶一郎	小園 正人	有蘭 敷男	新福 均
会 員 選 考	◎藤安辰造	○西郷 隆永	久保 政次	川路 清高	浜田 肇
会 員 増 強	◎池田 広	○福田 敏之	岩元 健吉	若松宇治彦	
		徳留 栄次	林 幸光		
プ ロ グ ラ ム	◎岩男秀彦	○岡山 栄	小池鉄太郎		
広 報	◎桜美義明	○徳田 基	久保田彦穂	原田 隆造	
親 睦 活 動	◎平田武雄	○水湖 清治	宮内 信美	瀬戸山克巳	
		紫山 一雄	中尾 正昭		
ロ ー タ リ ー 情 報	◎光吉正昭	○宇治野純章	井形 昭弘	桜美 四郎	
会 報 雑 誌	◎佐伯寿郎	○大森 道信	鍋島 宏	和田 吉人	有田 郁男
		坂口 洋右	牧田 健二		
職 業 奉 仕	◎山口清次	○福田 正臣	佐伯延次郎	川上鉄太郎	
		竹野 良季	鮫島志芽太	有村 良男	
社 会 奉 仕	◎中村俊雄	○原 三郎	岩元 正二	河井 時義	塘 一郎
		高 義朗	前田 好文		
青 少 年 奉 仕	◎川田恵一	○永井 利承	渡辺 匡	池口 恵観	新原 剛
イ ン タ ー ア ク ト		岩元 基			
ロ ー タ ー ア ク ト					
国 際 奉 仕	◎徳沢紀生	△内山 光男	島津 忠丸	岡元健一郎	中村 善治
		高井 敏治			
ロ ー タ リ ー 賞 推 薦	◎新福栄熊	○中村 俊雄	桜美 義明	山口 清次	岩男 秀彦
		佐伯 寿郎			

◎ 委員長 ○ 副委員長 △ ロータリー財団委員長

会 長 報 告

会 長 川 村 洋

前年度のヒックマンR I会長のターゲット、「もう一度見直そう」を受けて、本年度のカーターR I会長のターゲットは、「今こそ行動のとき」であります。杉原ガバナーもR I会長の方針に即応するよう指示がありました。

具体的には、クラブ会員として、社会人として、職業人として、また国際人としての質の向上を図ることを挙げ、「お互いの間を隔てるものを捜さないで、われわれが共通にもっているものを、捜し求めようではありませんか。」と呼びかけておられます。

このような方針をふまえて、当クラブも10年の歴史ができたこの時点で、初心にかえる意味で、

1. 例会を和やかな楽しいものにする。
2. 会員間の親睦をより深める。
3. ロータリーに関する知識の向上を図る。
4. 委員会活動の活発化により、全員参加の奉仕活動を活発にする。
5. 枕崎・加世田両クラブの育成、援助

以上を重点に運営して参りたいと考えております。

会員皆様のご指導、御協力を心からお願い致します。

2. ロータリー情報委員会等に協力してもらって出席，特にホームクラブへの出席の大切なことを会員にくりかえし強調したい。

業 績

出席に関する資料を会員全員に配布した。

例会出席状況

例会数	例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	マークアップ	出席訂正率	ゲスト	ビジター
521	487.5	79	58	21	73.42	20	98.73	0	14
522	7.12	79	56	23	70.89	23	100	2	22
523	7.19	78	53	25	67.95	24	98.72	1	21
524	7.26	78	54	24	69.23	23	98.72	1	23
4回		214	221	93	281.49	90	96.17	4	80
平均		78.5	55.25	25.75	70.37	22.5	99.04	1	20

職業分類委員会報告

委員長 岩田太一
 委員 安楽慶一郎
 小園正人
 有蘭敷男
 新福均

基本方針

1. 当クラブ区域の職業分類調査を行う。
2. 充填，未充填の職業分類一覧表を作る。
3. 未充填部分については，その充填に会員の協力を求める。

計 画

1. 当クラブ区域内の事業所，専門職のほか，区域外でもその居住所が当区域の人々の職業分類についても調査する。
2. 充填，未充填の職業分類一覧表を全会員に配布し，未充填部門を認識してもらおう。
3. 未充填部分については全会員は勿論，特に会員増強，会員選考委員会に協力を求め，7%の充填に努めたい。

業 績

1. 充填，未充填職業分類表を配布
2. 本年度で創立10周年になるので，満60才以上のチャーターメンバー5名（西郷，塘，牧田，川村，河井）それに65才以上2名（下野，小池）をシニアアクティブ会員に加えた。

会 員 選 考 委 員 会 報 告

委員長	藤	安	辰	造
委員	西	郷	隆	永
	久	保	政	次
	川	路	清	高
	浜	田		馨

基 本 方 針

推薦された人の資格，社会的地位を考慮し，ロータリアンとしてふさわしい，そして出席の出来る人を選考して会員の拡充を計りたい。

計 画

本年度は約6名位の増加を考えている。

業 績

現在1名の会員申込を選考し，新入会員としての入会手続をとった。

会員増強委員会報告

委員長	池田	田	広
委員	福岩	田敏	之
	若	元健	吉
	徳	松宇	治彦
	林	留栄	次光
		幸	

基本方針

会員をこれ以上増強しない。

会員総数を欠員補充程度にする。

計画

約6名程度の増加を計る

プログラム委員会報告

委員長	岩男	秀彦
委員	岡山	栄
	小池	鉄太郎

基本方針

1. ロータリーの例会にふさわしい品位のある。しかも親和感をおぼえる卓話をすゝめるよう努力する。
2. 会員各位が興味をもっておられる事項をとりあげて、講師テーマを検討していく。
3. 会員との連絡を密にして卓話の開発をはかっていく。

計画

1. 全体的には例年どおりゲスト50%、会員30%、映画その他20%の

割合で年間スケジュールを考えたい。

2. 効果的で興味あるプログラムをつくりあげるため、会員のアドバイスをえられるよう努めたい。

業 績

別表の通りである。

卓 話 の 実 績 状 況

月日	題 目	職 業	氏 名	会 員 卓 話
7. 5				クラブ協議会
1 2				「海外旅行あれこれ」 会員 古木圭介
1 9	「ケース大学に学んで感じたこと」-米国の大学と社会	ロータリ財団奨学生	中西賢二	
2 6	スピーチについて	KTSアナウンサー	松下清子	
8. 2				ファイセ サイドミーティング
9	交換学生挨拶		久保俊一 伊東真理	
1 6				クラブ協議会
2 3	交換学生挨拶		ウィリアム M コリンズ クレイグ、ステーン	「地価公示について」 会員 川田恵一

広報委員会報告

委員長	桜美義明
委員	徳田基
	久保田彦穂
	原田隆造

基本方針

ロータリー精神とクラブ活動の情報を一般の人々に提供し、ロータリーに対する社会の認識と理解を深めるように立案実行する。

計画

1. クラブ内の伝達については、会長並びにクラブの委員長とも常に連絡をとり、会員各自にガバナーのマンスリレター、ロータリアン誌、国際ロータリーニュース、ロータリーの友を精読し、常に会員にクラブの計画とか年間を通じて取らんとする方針の伝達に努める。
2. 地域社会の伝達については、新聞、ラジオ、テレビ等のマスコミ関係に当クラブの興味ある正確な情報を提供し、一般社会のロータリーに対する理解を深めるよう努める。
3. インターアクト活動の広報

業績

1. 2. 3. に準じて、これから活動すべく協議中であります。

親睦活動委員会報告

委員長	平	田	武	雄
委員	水	沢	清	治
	宮	内	信	美
	瀬	戸	山	克
	柴	山	一	雄
	中	尾	正	昭

基本方針

ロータリーの根本理念は親睦といっても過言ではない。

親睦，友悪のもとに職業奉仕，社会奉仕と発展し，奉仕の理想につちかわれ
又，国際奉仕へとひろがっていく，例会の出席により「童心にかえる」親睦
の実をあげる。

計画

1. 例会場の工夫をはかる（特に新入会員を配慮）
2. 他クラブの例会出席者の案内
3. 退場者の防止
4. 婦人会合の実施（アンケートをとる）
5. 家族グルミの小旅行，家族会
6. 各委員会との連絡
7. 加世田，枕崎クラブの連合及交友

業績

1. プログラム，S A A，親睦委員との小委員会を実施
2. 加世田，枕崎 R C の義務出席を励行
3. 婦人会合のアンケート発送
4. ビジターの名前カードの考案
5. 8月19日(日)加世田 R C との地引網による家族会

ロータリー情報委員会報告

委員長	光	吉	正	昭
委員	宇	治	野	純
	井	形	昭	弘
	桜	美	四	郎

基本方針

1. 新入会員にロータリーの目的，及び義務を理解させる。
2. 会員にロータリーの歴史綱領及び活動についての知識をそえる。
3. 会員に国際ロータリーの管理運営の進展に関する知識をそえる。

計 画

1. 新入会員に対し，個別指導を行なう。
2. ロータリーについての勉強会を行なう。
3. 新入会員を各委員会の炉辺会合に出席する様指導する。
4. ロータリー関係の情報を週報に記載して基本方針の徹底をはかる。
5. ロータリー関係の文献，資料の整備

業 績

現在企画立案中で特になし

会報雑誌委員会報告

委員長	佐	伯	寿	郎
委員	大	森	道	信
	鍋	島		宏
	和	田	吉	人
	有	田	郁	男
	坂	口	洋	右
	牧	田	健	二

基本方針

ロータリーの情報、プログラム、出来ごとを記事化し、また関係出版物への注意を促し、①出席を高め、奉仕活動を強め、会員の向上に役立つ。②クラブの歴史を記録する。③クラブおよび会員の家族、地域社会の連絡と親善に寄与する。

計画

1. 週報その他の編集を親しみやすく、興味深くする。
2. 諸計画の予告を大きく扱う。
3. 理事会、委員会、その他、会員の奉仕活動を注意深く扱う。
4. 「ロータリーの友」誌や「ロータリアン」誌や地方紙などの関連記事やその他の情報への注意をよび起す。

業績

1. 会員近況を取り上げた。
2. 予告の実施
3. 理事会、委員会の記事録を記載

S A A 報 告

委員長 古木 圭 介
副SAA 木治屋 克 巳

基本方針

当クラブ会員はいうまでもなくビジターの方々も喜んで、また気楽に当クラブ例会に出席できる良い雰囲気をつくり、このクラブが楽しいものになるよう努力したい。

計画

1. ロータリーソングの後で自席の廻りの方々と握手をするというのは会員

及びビジターとの融和と親睦にたいへん役立っているので本年も是非続けたい。

2. 親睦委員会と連絡を保ち情報の提供をお願いし、ニコニコボックスの増収をはかる。

業 績

1. 親睦委員会との小委員会二回実施
2. 会長・幹事とのS A Aのあり方について懇談
3. 親睦委員長との懇談

職業奉仕委員会報告

委員長	山	口	清	次
委員	福	田	正	臣
	佐	伯	延	次郎
	川	上	鉄	太郎
	竹	野	良	季
	鮫	島	志	芽太
	有	村	良	男

基本方針

1. 会員自ら職業奉仕についての正しい理解を深めるように機会を求めて啓発に努める。
2. 経営者及び従業員ならびにその家族にも職業奉仕の精神を理解し実行してもらいように努める。

計 画

1. 例会で講演，事例研究等を行なう。
2. 優良職場を訪門し，見学する。
3. 優良従業員又はその家族を表彰する。
4. 「四つのテスト」を会員の職場に配る。

業 績

上記計画のうち2.3.4.を6ヶ月以内に行うよう準備中である。

社会奉仕委員会報告

委員長	中 村 俊 雄
委 員	原 岩 元 三 郎
	河 井 正 二 義
	塘 井 時 一 郎
	高 塘 一 義 朗
	前 田 好 文

基 本 方 針

関係諸団体や当クラブ各委員長と連絡を密にして、地域社会の切実な問題点を調査探求し奉仕活動を推進する。

計 画

1. 交通安全運動への協力
2. 心身障害児救済運動への協力
3. 老人ホームの援助
4. 非行少年補助活動への援助
5. 都市緑化美化運動への協力
6. ロータリー賞の継続

業 績

委員会を現在まで二回開催し、調査探求の方法及活動推進の為の具体案を検討中であります。

現在まで実績はありません。

青少年奉仕委員会報告

インターアクト

ローターアクト

委員長 川 田 恵 一
委員 永 井 利 承
渡 辺 匡
池 口 恵 観
岩 元 基

基本方針

ロータリーの活動を通じ青少年との交流を計り、青少年が健全なる成長をするよう之を援助する。

計 画

1. インターアクトクラブと緊密に連絡をとり、年度内行事を企画する。
2. ローターアクトクラブの例会に出席して、その希望に沿う企画を援助したい。
3. 青少年の不良化防止について何か考えてみたい。
4. インターアクトと留学生・交換学生との交流を図り、親睦と理解を深めるよう努める。

業 績

1. インターアクト年次大会に協力した。
2. ローターアクト合同委員会を開催し、ローターアクトクラブをもう一つ作る可能性について検討した。
3. ローターアクトクラブ例会に出席してクラブ員の種々の意見を聴取した。

国際奉仕委員会報告

委員長	徳	沢	紀	生
委員	内	山	光	男
	島	津	忠	丸
	岡	元	健	一郎
	中	村	善	治
	高	井	敏	治

基本方針

国際理解，親善を深め世界平和を増進する為，当クラブの全会員が次の2つの活動に積極的に参加されるよう努める。

1. 世界社会奉仕
2. 国際青少年計画

計画

1. 開発途上国の困窮している人々にその国のロータリークラブを通じ援助を提供する。
2. 市内3クラブ合同で交換学生を受け入れる。尚全会員年1回当クラブ受入の交換学生を夕食に招待して戴き，国際理解，親善に協力を御願する。
3. 留学生を例会に招待し会員との親睦を図ると共に留学生の生活に就いて相談に応じ留学生を精神的に援助する。
4. インターアクトと留学生・交換学生との交流を図り親睦と理解を深めるよう努める。
5. プログラム委員会と協議し国際理解に関する講話を実施する。

業績 (8月16日現在)

1. 7月5日クラブ協議会に於て新年度国際奉仕委員会の活動方針を発表，全会員の協力を御願した。
2. 7月14日青少年交換鹿児島市3RC合同委員会に出席交換学生の受入及送出に就いて協議
3. 7月12日例会後委員会を開き当クラブの交換学生受入準備及ホストファミリーに就いて協議

4. 7月19日当クラブのホストファミリー決定前期(8/19~12/10)及後期(4/1~7/20)とする。
5. 8月2日のファイヤーサイドミーティングに於て委員会活動に関する具体的な実施事項を協議決定

ロータリー財団委員会報告

委員長 内山光男

基本方針

国際理解,親善を深め,世界平和を増進する。

ロータリー財団への強力なる促進,ロータリー財団のPRを行う。

ロータリー財団奨学生の推薦。

計 画

1. ロータリー財団を400%に実行。
2. 百万ドル食事の実施(年5回)
3. 会員へロータリー財団の周知
(ロータリー財団週間)

業 績

残暑も厳しいので食欲の秋になってから百万ドル食事を実施致します。

附 表

昭和 48 年度 予 算 書

会 員 名 簿

充填・未充填職業分類一覽表

(別 冊)

昭和48年度収支予算書

1973.7 ~ 1974.6

鹿児島西ロータリークラブ

(収入の部)

費 目	予 算 額	摘 要
前年度繰越金	97,838	
年会費	5,670,000	上期35,000×79 下期35,000×83
雑誌代	106,920	“ 660×79 “ 660×83
入会金	150,000	25,000×6
ロータリー財団寄附金 (入会時)	15,900	2,650×6 (新入会員1人につき10ドル)
ビジター会食費	700,000	700×1000名
雑収入	30,000	
地区大会特別徴収金	1,106,000	コホスト負担金8,000×79 登録料6,000×79
合 計	7,876,658	

(支出の部)

費 目	予 算 額	摘 要	
事務局関係	人件費	641,000	事務員給料及賞与
	退職給与引当金	32,000	年間給与× $\frac{5}{100}$
	通信費	100,000	郵便料・電話料
	事務用品費	20,000	事務用品一切
	印刷費	70,000	諸報告書等
	厚生福利費	40,000	諸保険料
	旅費	8,000	諸車代
	図書費	12,000	新聞代外
	借室料	72,000	6,000円×12
	小計	995,000	
出席	100,000	表彰記念品代	

ニコニコ寄附金勘定

費 目		予 算 額	摘 要
収 入	前年度繰越	438,176	
	寄附金収入	350,000	
	雑収入	10,000	
	小計	798,176	
合 計		798,176	

特別準備金勘定

費 目		予 算 額	摘 要
収 入	前年度繰越	22,229	
	退職給与引当金	32,000	
	雑収入	1,000	
	小計	55,229	
合 計		55,229	
	前年度繰越	620,062	
	地区大会準備資金	200,000	
	雑収入	15,000	預金利息
合 計		835,062	

	会員氏名	職業分類	勤務先	役職名	郵便番号	勤務先場所	勤務先TEL	郵便番号	自宅場所	自宅TEL
N	宮内 信美	金属採掘	有限会社 宮内赤石鉱業所	社長	890 -01	川辺郡知覧町 塩屋17289	099385 607	890	西田町83	54-0529
	前田 好文	給水	三和興業株式会社	取締役社長	890	常盤町324	55-0141	890	下伊敷町685	23-2044
	中村 善治	セメント配布	韓カシダ	専務取締役	892	住吉町1-3	24-5111	890	薬師町1374	54-6223
	鍋島 宏	建築設計	竜栄建設株式会社	常務取締役	892	錦江町3-20	26-0276	890	下伊敷町978-7	22-7577
	中村 俊雄	自動車配布	トヨタカラー鹿児島株式会社	社長	890	東郡元町15-18	53-1000	890	武町157	54-6818
	永井 利承	私立病院	永井外科医院	院長	890	常盤町941	52-2662	892	上竜尾町41-6	47-6632
	新原 剛	自動車部品配布	鹿児島トヨタ自動車株式会社	常務取締役	892	西千石町1-28	23-6161	892	鷹師町1丁目5-5	54-6319
	中尾 正昭	装饰材料配布	柿まからず屋花店	取締役社長	892	金生町7-7	24-2244	892	同左	22-2312
O	岡元健一郎	病院	鹿児島大学付属病院	教授	892	城山町8-3	23-3171	892	城山町7-13	22-2626
	岡山 栄	会計士	岡山公認会計士事務所	所長	890	薬師町53	54-6141	890	同左	同左
	大森 道信	地方金融	福岡銀行鹿児島支店	支店長	892	千日町1-2	26-0700	890	郡元町544	52-1655
S	西郷 隆永	シニア・アクチブ (電気器具配布)	南九州コンバーター普及株式会社	取締役社長	890	上之園町19-27	52-1240	890	鴨池町709-30	54-3702
	桜美 四郎	シニア・アクチブ (瓦斯供給)	桜ビルディング株式会社	取締役社長	890	中央町20-4	51-2780	890	上之園町18-26	54-3227
	桜美 義明	雑貨配布	桜物産株式会社	常務取締役	890	中央町20-4	51-2780	890	新屋敷町16-1303	26-5320
	鮫島志芽太	単科大学	鹿児島経済大学	講師	891 -01	下福元町8850	68-3211	890	荒田町1-32-6	54-3700
	佐伯延次郎	シニア・アクチブ (短期大学)	鹿児島県立短期大学	学長	890	下伊敷町104	26-8311	892	清水町11-19	47-2819
	柴山 一雄	歯科医	柴山歯科医院	院長	892	山下町9-31	23-3835	892	同左	同左
	島津 忠丸	土木建築	島津土木工業株式会社	常務取締役	892	吉野町磯9688	47-2111	892	清水町31-15	47-2774
	新福 栄熊	シニア・アクチブ (自然科学)	鹿児島経済大学	教授	891 -01	下福元町8850	68-3211	890	玉里町3465	22-2397
下野 隆三	シニア・アクチブ (近海々運)	韓共進組	常務取締役	892	易居町11-19	26-7115	890	原良町3135	54-9357	

	会員氏名	職業分類	勤務先	役職名	郵便番号	勤務先場所	勤務先TEL	郵便番号	自宅場所	自宅TEL
	新福 均	文房具配布	有しんぶく文具店	代表取締役	890	上之園	54-1131	890	武町544	54-6088
	坂口 洋右	書籍配布	鶴金海堂社	社長	892	東千石町17-1	23-6295	890	西田町82-8	51-1745
	佐伯 寿郎	自動車修理	トヨタオート鹿児島	常務取締役	892	城南町8-19	26-7000	890	常盤町929	58-3423
	瀬戸山克巳	下駄配布	瀬戸山履物	社長	892	大黒町3の6	26-1357	892	住吉町6の2	22-8500
T	高井 敏治	砂糖配布	鶴高井商店	専務取締役	892	泉町13-20	22-7111	892	加治屋町5-21	23-6453
	高 義朗	絹織物製造	大島紬織糸工業	取締役社長	890	鴨池町999	52-2255	890	同左	同左
	田平 礼章	整形外科医	田平整形外科病院	副院長	892	加治屋町16-5	24-4721	892	加治屋町11-17	23-2852
	土橋 英夫	シニア・アクチフ (産婦人科医)	土橋病院	院長	890	西田町1-16-1	54-0933	890	西田町1-16-2	54-5820
	塘 一郎	シニア・アクチフ (大 学)	鹿児島大学工学部	教授	890	鴨池町52	54-7141	890	伊敷町1-2 伊敷栄門住宅2号	22-1442
	徳田 基	シニア・アクチフ (公 証 人)	鹿児島公証人役場	公証人	892	山下町17-12	22-2817	892	照屋町11-23	22-8754
	徳沢 紀生	道路建設	徳沢建設	社長	890	上之園町16-4 徳沢ビル601号	53-3968	890	上之園町16-4 徳沢ビル602号	52-2581
	竹野 良季	鉄道車輛修理	国鉄鹿児島工場	工場長	890	上荒田町800	58-0955	890	郡元町4 唐湊国鉄宿舍	54-7026
	徳野 栄次	信用金庫	鹿児島相互信用金庫本店	業務本部長	892	泉町2-3	23-5111	890	伊敷町326	23-2905
U	内山 光男	理髪店	鶴ニューホワイト産業	社長	890	中央町11-5	51-9246	890	中央町7-3	58-1592
	宇治野純章	弁護士	宇治野法律事務所	所長	892	泉町14-4	23-0659	892	坂元町2374-31	47-1160
W	渡辺 匡	タクシー業		代表取締役	890	武町428	54-3981	892	上竜尾町40-3	47-6824
	若松宇治彦	私立学校	鹿児島高等学校	校長	890	薬師町383	55-3211	890	西千石町3 有馬マンション2階	22-4590
	和田 吉人	室内装飾	鶴ダイワ	取締役社長	892	加治屋町12	26-5381	892	加治屋町1-9	24-5381
Y	山口 清次	短期金融	富士銀行鹿支店	支店長	892	金生町7-25	26-0161	890	天保山町106	54-2304
	山本 友博	私立学校	鹿児島経済大学	教授	891-01	下福元町8850	68-3211	892	吉野町2631	43-1568